

## 目的

多摩地域は、豊かな自然や多くの観光資源が存在しているものの、1箇所では外国人旅行者等を集客できる観光資源は少なく、都心からの移動時間を有効に使える観光ルートもないことから、旅行者の目線で旅行者が自ら考えて観光できるよう観光資源の発掘と観光ルート開発を行い、外国人旅行者や国内旅行者の誘致を促進する。

## 実施内容

### 1.観光ルート開発(モニターツアー)

#### (1)西多摩地域モニターツアー行程

実施日	12月12日(土)	参加者数	16名	移動手段	ジャンボタクシー3台
行程	8:40 立川駅⇒9:20-10:40 東京西洋野菜研究会⇒11:10-11:40 秋川ファーマーズセンター⇒ 12:10-13:30 秋川溪谷リバーティオ 【林業コース】13:50-15:20 沖倉製材所⇒15:30-16:30 体験ひろば集会室⇒17:30 立川駅 【農業コース】14:00-15:10 みつばちファーム⇒15:30-16:30 体験ひろば集会室⇒17:30 立川駅 【畜産コース】14:20-15:30 かわなべ鶏卵場⇒15:30-16:30 体験ひろば集会室⇒17:30 立川駅				

#### (2)南多摩地域モニターツアー行程

実施日	11月7日(土)	参加者数	15名	移動手段	ジャンボタクシー3台
行程	9:00 立川駅⇒9:40-11:05 畑会⇒11:50-13:20 昭和の森ガーデン CAFE&BBQ 【林業コース】14:10-15:40 小津倶楽部⇒16:10-17:00 道の駅八王子滝山⇒17:50 立川駅 【漁業コース】14:10-15:20 恩方ます釣場⇒16:10-17:00 道の駅八王子滝山⇒17:50 立川駅 【畜産コース】14:00-16:00 磯沼ミルクファーム⇒16:10-17:00 道の駅八王子滝山⇒17:50 立川駅				

### 2.プロモーション活動

情報発信	参加者による SNS 投稿、メトロガイドへの広告掲載、日本農業新聞への記事掲載など多方面から多摩地域に関する情報発信を行った。
------	---



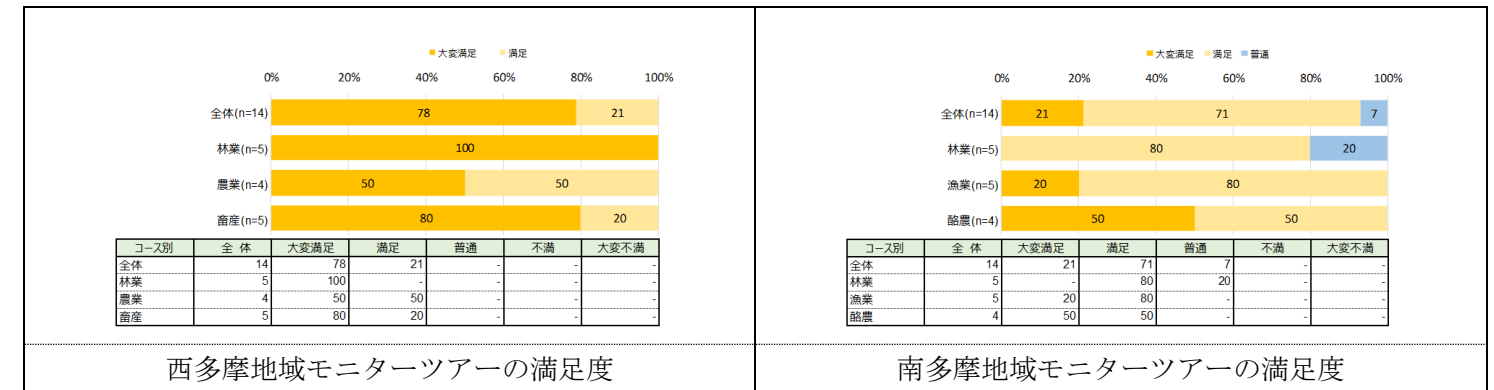
### 3.研修等の実施

各受入事業者に対して、モニターツアーの趣旨や目的、体験内容や料金等に関するヒアリング調査を行ったほか、受入事業者を対象にした情報発信研修も行い、プロモーション力の強化を図った。

## 事業成果

### 1.モニターツアーの満足度

西多摩・南多摩のどちらのツアーも 90%以上の満足度(「大変満足」「満足」を合わせた回答数)を得る事が出来た。



### 2.体験コンテンツシート・プロモーション動画の制作

ヒアリング調査の結果を体験コンテンツシートにまとめたほか、モニターツアーの様子を収めた動画を制作した。



## 課題

### 1.受入体制の整備

農林漁業という自然環境に左右されやすく、体験料金が定めにくいほか、観光施設と異なり、その場所に常駐しているわけではないため、個人対応、即時予約などの対応がしにくく課題といえる。

### 2.農林漁業体験の認知度不足

認知度を高めていく必要がある。WEB を活用した空中戦、パンフレットやチラシ等を活用した地上戦の2つを組み合わせて継続的に発信する必要がある。

### 3.移動時間・二次交通の対応

移動時間で 30~40 分程度要する所もあり、間延びするような感覚もあった。今後は 1 箇所でも半日過ごす体験プログラムの造成、レンタサイクルを活用して域内を周遊するプランの造成をする事も必要である。

## 今後の展開

### 1.着地型商品の整備～販売・イベント出展でのプロモーション

畑会に企画協力いただき、着地型商品を販売するほか、本会が都市近郊農業の PR として JA 東京アグリパークに出展する際、東京西洋野菜研究会と連携する予定である。

### 2.他分野と連携したプロモーション・商品開発

農林漁業体験とアウトドア・音楽など他分野を組み合わせ PR・商品開発をしていく必要があると考える。

### 3.コロナ禍における今後の展開

従来のように一度に大人数を受け入れる事ができないため、今後は少人数で質の高い体験を提供する事が必要になると考えられる。